

| | | | |
|-------|---------|------|-------------|
| 3類型 | 農林水産物 | 通巻番号 | 1-27-003 |
| 地域資源名 | 寿カキ、シラス | 認定日 | 平成27年10月21日 |
| 地域 | 北海道寿都町 | 所管省庁 | 経済産業省、国土交通省 |

事業名: スツツ・オイスター・ビレッジ整備と寿都の歴史・文化・マリンフードを組み合わせた観光事業

会社名: 有限会社 マルトシ吉野商店
 連絡先: TEL: 0136-64-5018
 FAX: 0136-64-5728

所在地: 北海道寿都郡寿都町字歌棄町美谷
 206-1
 H P: <http://yoshino-yagura.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「寿カキ」「シラス」を活用し、食と観光を有機的に組み合わせた観光メニューを開発することで、寿都町の交流人口増加、地域ブランド構築に取り組む。

日本海に面する寿都町は、古くから水産資源に恵まれた豊富な食と水産業に纏わる多くの歴史的資源を有している。これら地域資源をテーマとした観光プラットフォーム「スツツ・オイスター・ビレッジ」を整備し、インバウンド客にも評価の高い「寿カキ」を活用した食メニューと体験観光メニューの提供による地域活性化を目指す。



【地域産業資源】
「寿カキ」の提供

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、役務の特性)

◆市場性

寿都町における観光客数は、「食」「景観」を目的とする層を中心に増加傾向にあるが、温泉を始めとする観光資源が分散していることから、これら観光メニューを有機的に連携、提供することにより、更なる交流人口の増加を図ることが見込まれる。

◆需要の開拓の方針

従来より行われている旅行エージェントとの連携を強化するとともに、近隣町村のインバウンド客に対する誘致を進める。

◆役務の特性

寿都町の「寿カキ」「シラス」は定番品としての吸引力が高く、更なる食メニューの提供等付加価値を高めることと併せ、歴史・文化及び豊かな景観を外部や次世代に伝える人材育成と情報発信を行うことにより、寿都町を訪れる観光客の満足度向上、地域の更なる魅力向上に繋げる。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

観光事業構築のため、寿都漁業協同組合、(一社)寿都観光物産協会及び(株)寿都振興公社、寿都町による体験観光メニュー開発及びプロモーション、寿都町商工会、町内水産加工事業者による商品開発等を行い、地域一体となったブランド化に取り組んでいく。



【寿都町温泉
ゆべつの湯】



【北海道有形文化財】
カクジュウ佐藤家